

平成26年度 6月補正予算案のポイント

《補正予算案の特色》

◎ 大雪による農業被害への対応

- ・ 記録的な大雪により被害を受けた農業者の負担を軽減するため、「農作物等の災害緊急対策」、「被害農業者の経営安定対策」及び「残雪対策」を体系的に実施します。

◎ 「信州の山」の魅力発信と安全対策

- ・ 信州の山の魅力や県の取組を県内外に広く発信するためのPR冊子「信州の山の本(仮称)」を作成します。
- ・ 山岳遭難事故を防止するため、主要な登山口に山岳遭難に関する情報をわかりやすく掲示するほか、パトロールを拡充(期間及びエリアを拡大)させます。

◎ 心の健康支援策の充実

- ・ 自殺者数を減少させるため、精神科医とかかりつけ医との連携強化や市町村等が行う自殺対策事業を支援するほか、高校生に対するカウンセリング等を実施します。

◎ 補正予算額

108億9925万4千円
(債務負担行為 3206万5千円)

[] は成果目標

◎ 大雪による農業被害への対応

◇ 農作物等の災害緊急対策

農業生産施設の復旧・撤去等の支援

104億6422万6千円

<農政部、林務部>

記録的な大雪による甚大な農業被害に対し、農家の経営への影響を最小限にとどめ、営農の継続を図るため、国・市町村等と連携し、農業生産施設の復旧経費等を助成

・ 事業主体：市町村

・ 補助率：事業費の5/10以内(国庫)、市町村支援額の5/10以内(県単)

※農業者の負担軽減のため、国の支援と合わせて、農業生産施設の復旧・修繕費に対して最大9/10以内、撤去費に対して国の基準額の範囲内で定額を支援

畜産共同利用施設(仔牛哺育育成施設)の復旧・撤去への支援 295万5千円

<農政部>

大雪により倒壊した仔牛哺育育成施設の復旧・撤去のための経費を助成

・ 事業主体：農業協同組合

・ 補助率：1/2以内(復旧)、1/3以内(撤去)

◇ 被害農業者の経営安定対策

金融機関が行う無利子融資への支援

396万8千円

<農政部>

(債務負担行為 3206万5千円)

雪害による著しい被害を受けた農業者へ無利子融資を行う金融機関に対して、市町村と協調して利子を助成

・ 事業主体：市町村

・ 利子助成率：0.5%以内

◇ 残雪対策

残雪による農作業の遅延を防ぐ取組の支援 316万5千円 <農政部>

残雪による農作業の遅延を未然に防止するため、市町村等による消雪剤の購入経費や除雪用ブルドーザーの借上経費を助成

- ・事業主体：市町村
- ・補助率：5/10以内

◎「信州の山」の魅力発信と安全対策

新 「信州の山」の魅力発信 100万円 <観光部>

「信州 山の日」の制定に合わせ、信州の山の魅力や県の取組を県内外に広く発信するためのPR冊子「信州の山の本（仮称）」を作成

〔観光地利用者数：8,713万人（平成26年）〕

山岳遭難防止に向けた啓発とパトロールの強化 360万6千円

<観光部、警察本部>

山岳遭難事故を防止するため、主要な登山口に山岳遭難に関する情報をわかりやすく掲示するなど登山者への情報提供を充実させるほか、遭難事故が増加している時期における新たなパトロールや、山岳救助隊が配置されていないエリアでのパトロールをモデル的に実施

- ・9月連休中の北アルプスでの新たなパトロールの実施
 - ・黒姫・戸隠・飯綱地域における山岳高原パトロールの実施及び装備品の整備
- 〔遭難件数：260件以下（平成26年）〕

◎心の健康支援策の充実

自殺防止対策の強化（医療機関の連携強化など） 1億1648万1千円 <健康福祉部、教育委員会>

自殺者数を減少させるため、精神科医とかかりつけ医との連携強化や市町村等が行う自殺対策事業を支援するほか、高校生に対するカウンセリング等を実施

〔自殺者数：421人（平成25年速報値）→前年未満（平成26年）〕

◎子育てを支える環境づくり

児童養護施設及び私立幼稚園の環境整備 2152万7千円 <県民文化部>

児童養護施設の入所児童の自立支援を進めるため、家庭的な環境を提供できる「地域小規模児童養護施設（グループホーム）」の設置を新たに支援するほか、幼児教育の質の向上のため私立幼稚園の遊具等の整備を支援

〔地域小規模児童養護施設整備数：延べ3か所（平成25年度）→延べ5か所（平成26年度）〕
〔私立幼稚園等緊急環境整備実施数：延べ71園（平成25年度）→延べ106園（平成26年度）〕

◎その他

松本平広域公園陸上競技場の機能向上 8198万5千円 <建設部>

平成28年8月に開催される全日本中学校陸上競技選手権大会において充実した競技環境が提供できるよう、測定機器等を整備します。

〔整備水準：全国大会開催が可能な水準（平成26年度末）〕

農地の多面的機能を維持する活動への支援 1億1850万円 <農政部>

農業者等が共同で取り組む地域活動や、地域資源（農地、水路、農道等）の軽微な補修、農村環境の保全・向上のための幅広い活動を支援

〔多面的機能支払活動の実施面積：25,000ha〕

諏訪湖の環境改善(貧酸素対策調査)

574万1千円

＜環境部＞

湖底の貧酸素状態の解消に向けた対策を推進するため、水質調査項目の追加等内容を拡充して実施

〔湖底の溶存酸素量：環境基準の設定（平成27年度）〕

ふるさと信州寄付金を活用した事業の実施(一部再掲)

604万3千円

＜危機管理部、環境部、産業労働部、観光部、警察本部＞

長野県を応援したいという思いで贈られたふるさと信州寄付金を活用した事業を実施

・危機管理・防災体制の強化、諏訪湖の貧酸素対策、技術専門校の設備整備、
「信州の山」の魅力発信、山岳遭難防止対策